

2026年10月28日
フコクしんらい生命保険株式会社

芝信用金庫との認知症予防セミナーの開催について

当社は、10月4日に港区主催の「認知症フェスティバル～本気で向き合う、認知症とともに生きるまち港区」(以下「認知症フェスティバル」)において、芝信用金庫(東京都港区)、株式会社公文教育研究会(以下「KUMON」)とともに、港区立介護予防総合センター(ラクっちゃ研修室)にて、「認知症予防セミナー～脳の健康を保ち、イキイキ生活する秘訣～」を開催しました。

認知症予防セミナーについては、ニュースリリース『[信用金庫、KUMONとの「認知症予防セミナー」の共催について](#)』(2018年10月18日)をご参照ください。

開催概要

港区で初めて開催された「認知症フェスティバル」において、芝信用金庫さまを通じて港区よりお声がけいただき、セミナーを開催しました。

当日は、認知症や脳の働きに関する基礎知識の解説から始まり、脳の健康維持や生活習慣の大切さについて医療法人幸志会もり内科クリニック医院長で認知症サポート医の田仲みすず氏による講演が行われました。

その後、認知症をテーマとしたドキュメンタリー映画「僕がジョンと呼ばれるまで」を上映し、上映後には映画監督の太田氏による制作秘話やその後のエピソードについてのお話もあり、非常に内容の充実したプログラムとなりました。

当日は60名のお客さまにご参加いただき、認知症への理解を深めるとともに、地域全体で認知症と向き合い支え合うことの大切さを考える貴重な機会となりました。

日程:2026年10月4日

会場:港区立介護予防総合センター
(ラクっちゃ研修室)

セミナー主催:

芝信用金庫

KUMON学習療法センター

フコクしんらい生命保険株式会社

協力: 仙台放送



【田仲氏による講演】脳の基本知識や加齢による物忘れと認知症の違いから、日常生活習慣としてできる予防方法などについて、実演をまじえながら分かりやすく解説いただきました。参加者の皆さまも一緒に声を出して楽しめていました。



【港区認知症フェスティバル開会風景】

当日は大学・認知症関連団体・企業による催し物が多数開催されました。

フコクしんらい生命は、認知症をはじめとした超高齢社会における重要課題に対し、さまざまな側面から取り組むべく「人生100年時代共創プロジェクト」を進めています。

今後も信用金庫をはじめとしたステークホルダーとの「共創」をベースに、新たな価値の創造、そしてより良い社会の実現に取り組んでまいります。

(参考:2019年9月13日ニュースリリース『[「人生100年時代共創プロジェクト」～認知症にやさしい地域社会づくりの一翼を担う～のスタートについて](#)』)

以上